

社会資本総合整備計画（復興基本方針関連（復興））

平成 31 年 4 月 1 2 日（第4回変更）

計画の名称	1 安心して生活できる、災害に強い地域づくりの推進（復興基本方針関連（復興））																	
計画の期間	平成25年度～平成31年度（7年間）			交付対象	福島県、いわき市													
計画の目標	東日本大震災からの復旧・復興を図る地域において、災害時に避難所や災害復旧支援活動の拠点等となる防災公園を整備し、安心して生活できる、災害に強い地域づくりを推進する。 特に、東日本大震災時には、津波被災者が当該公園へ避難したことから、津波発生時に沿岸地域の避難者も受け入れられる等広域な避難地となる防災公園を整備する。																	
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 防災公園としての収容可能避難人口を2万人から、3万人に1万人増加させる。 全国から寄せられる救援物資を効率的に受入れ・仕分け・保管・分配できる機能を有する建物の床面積を、現在の0㎡から3,000㎡に拡大することにより、市内の避難所全128箇所に避難する市民約20,000人分の救援物資の集積場所を確保する。 																	
定量的指標の定義及び算定式	<ul style="list-style-type: none"> 防災公園の有効避難面積（広場等の面積）より算出する。 （収容可能な避難人口）＝有効避難面積（避難場所となる整備した広場面積等）／1人当たり避難面積（2m²/人） 防災拠点施設における救援物資保管容積を、想定避難者一人当たりの救援物資保管必要容積で除した値で算出する。 						定量的指標の現況値及び目標値		備考									
	当初現況値 (H24年度末)		中間目標値		最終目標値 (H31年度末)													
	2万人				3万人													
	0人				20,000人													
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,835百万円	A	3,835百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%								
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考				
									H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
1-A-1	公園	一般	福島県	直接	福島県	都市公園事業（東ヶ丘公園）	園地整備（計画面積A=106.1ha）	南相馬市									1,603	防災
1-A-2	公園	一般	いわき市	直接	いわき市	都市公園事業（21世紀の森公園）	災害時拠点施設（計画面積A=3,000㎡）	いわき市									2,232	防災
合計																3,835		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考				
									H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
合計																0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考							
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考				
									H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
合計																0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考							

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 安心して生活できる、災害に強い地域づくりの推進（復興基本方針関連（復興））	交付対象	福島県、いわき市
計画の期間	平成25年度 ～ 平成31年度（7年間）		

